

地方創生に向けた

新たな取り組みを進めています

市では、市民の皆さんや有識者の方々などから広く意見を聞きながら「花巻市人口ビジョン」と「花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少の克服に向けた地方創生の取り組みを進めています。

花巻市人口ビジョン

■花巻市の人口の現状は

「花巻市人口ビジョン」は、本市における人口動態を分析し、将来の人口推計を行いながら、おおむね2060年までの将来人口を設定したものです。

本市の総人口は平成12(2000)年の10万7175人をピークに、その後減少傾向に転じ、平成27年度末は9万9135人となっています。国の推計によると、本市の総人口は平成72(2060)年には約5万6500人になると予測されています。人口減少が進んでいる理由として

は、死亡数が出生数を上回る「自然減少」と、転出者が転入者を上回る「転出超過」が続いていることなどが挙げられます。

■人口減少により懸念される影響

- 小売店など民間の便民施設の撤退
- 地域産業における人材・人手不足
- 公共施設の維持管理や更新に影響
- 社会保障費などの財政需要の増加と収支による財政状況の悪化

■問題解決に向け取り組むべきこと

人口減少により懸念される影響を最小限に抑えるため、本市では次のことに取り組めます。

● 合計特殊出生率(*)の向上

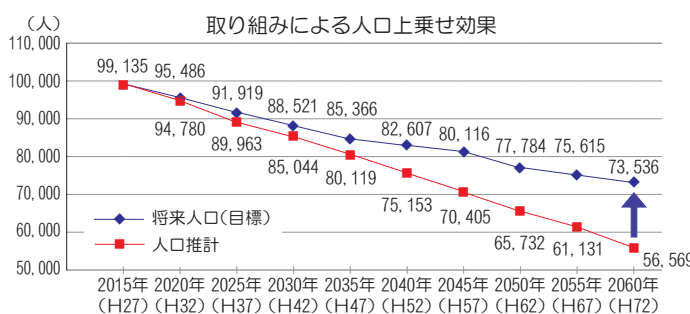
平成25(2013)年に1.46の合計特殊出生率を、平成42(2030)年に1.8、平成52(2040)年に2.1となるよう取り組みます。

* 合計特殊出生率…一人の女性が一生に産む子どもの数

- 15〜39歳の若者の移動率を改善
- 20代までの若者の流出超過の抑制と、30代の若者のUIJターンの促進を目指します。

■花巻市が目指す人口

平成52(2040)年に約8万2600人、平成72(2060)年には約7万3500人を目指します。



人口ビジョンの実現に向けた
 「花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略」
 を展開していきます
 ◇4つの目標 ◇13の重点方針 ◇26の施策の方針

※「花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要は2〜3ページに掲載しています